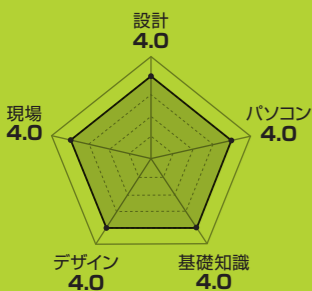


二年間で、建築に必要な知識と技術を修得します。建築士の資格取得を目標に置いた学習をベースに、実学重視のカリキュラムで授業を展開。あらゆる角度から総合的に建築を学ぶため、社会ですぐに役立つ知識と技術が身につきます。また、実務に欠かせないIT関連の授業を展開。修成は、学生の“建築を学びたい心”を全面的にバックアップします。

カリキュラム

区分	科目名		総時間数			単位数		
			1年	2年	合計	1年	2年	合計
必修科目	建築製図	実習	128		128	3		3
	設計製図	演習		128	128		4	4
	建築計画学	講義	64		64	4		4
	建築意匠	講義	32		32	2		2
	建築歴史	講義	32		32	2		2
	設計演習I	1/3演習	64		64	3		3
	設計演習II	1/3演習		64	64		3	3
	建築環境工学	講義		32	32		2	2
	建築設備工学	講義		32	32		2	2
	建築構造力学I	講義	64		64	4		4
	建築構造力学II	講義		64	64		4	4
	建築一般構造学	講義	64		64	4		4
	建築材料学	講義	64		64	4		4
	建築実験実習 ※	実習	32		32	1		1
	建築施工	講義	64		64	4		4
	建築積算学	講義		64	64		4	4
	建築法規	講義		64	64		4	4
	建築測量学実習 ※	実習		32	32		1	1
	情報処理・同演習I	2/3演習	32		32	1		1
	情報処理・同演習II	2/3演習		64	64		2	2
	福祉住環境	講義	32		32	2		2
	構造演習	講義		32	32		2	2
	不動産 ※	講義	64		64	4		4
	ワークショップI ※	演習	64		64	2		2
卒業設計	講義		64	64		4	4	
必修専門教育科目 小計			800	640	1440	40	32	72
選択科目	企業実習I ※	実習	80		80	2		2
	企業実習II ※	実習		80	80		2	2
	建設概論 ※	1/3演習	96		96	4		4
	ワークショップII ※	演習		64	64		2	2
	インテリア	1/3演習		64	64		3	3
	建築総論 ※	1/3演習		64	64		3	3
選択専門教育科目 小計			176	272	448	6	10	16
合計			976	912	1888	46	42	88



- ・第2本科(夜)
- ・2年
- ・定員30名

目標にする代表的な職業

- 建築士
- 現場監督(建築施工管理技士)
- 建築設備士
- 商業施設士

時間割例

1年次
18:20~21:30
(1限90分授業)

	1時限目	2時限目
	18:20~19:50	20:00~21:30
月曜日	建築歴史	建築計画学
火曜日	建築構造力学I	建築材料学
水曜日	情報処理・同演習I	建築一般構造学
木曜日	福祉住環境	建築施工
金曜日	建築製図	

※1年次の土曜日は集中講義あり。
※2年次の土曜日の集中講義は年間15日程度あり。

講義要綱

専門教育科目	建築製図	製図の基礎、木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造
	設計製図	各種建築物の計画・設計
	建築計画学	設計に必要な、住居建築物の計画、特定建築物の計画
	建築意匠	建築意匠の基礎技能、建築意匠を形成するエレメント、建築透視図法
	建築歴史	建築の発生から発展、構造・様式などの歴史を通じて、学生が建築技術者として必要な常識を養う
	設計演習I	木造を中心とした設計演習
	設計演習II	鉄筋コンクリート、鉄骨造を中心とした設計演習
	建築環境工学	環境工学概要、日照と日射、室内熱環境、室内空気環境、室内照明環境、室内音環境
	建築設備工学	給排水設備、衛生設備、空調設備、電気設備
	建築構造力学I	力のつりあい、静定構造物の反力、応力
	建築構造力学II	断面の性質、応力度
	建築一般構造学	各種構造の地震や台風等に対処する仕組、構成を学ぶ
	建築材料学	建築に使用する素材別材料、用途別材料
	建築実験実習 ※	セメント、骨材、コンクリート、鉄筋、木材、ボルト接合の材料力学性能
	建築施工	建築工事の請負制度、契約および工事全般
	建築積算学	建築工事に必要な直接工事費、間接工事費の算出方法
	建築法規	建築基準法の単体・集団規定、制度規定、関連法規
	選択科目	建築測量学実習 ※
情報処理・同演習I		CAD基礎、設計図書作成
情報処理・同演習II		CAD応用、検定対策
福祉住環境		福祉住環境コーディネーター資格取得対策
構造演習		各種構造の構造設計、耐震設計
不動産 ※		宅地建物取引士資格取得対策
ワークショップI ※		設計・現場に近い実務教育の基礎を行う
卒業設計		2年間の学修成果を製作する 意匠コース・鉄筋コンクリートコース・木造コース・景観まちづくりコース
企業実習I ※		企業や団体・機関など実際の職場で働く模擬体験をする
企業実習II ※		模擬体験から、正社員の登用を目指す
建設概論 ※		設計者・監理者として建設の基礎知識を学ぶ
ワークショップII ※		設計・現場に近い応用実践教育を行う
インテリア	家具作りの基礎、内装の表現方法、インテリアプランナー試験対策	
建築総論 ※	二級建築士・2級建築施工管理技士養成講座	

※印の科目については、集中講義で実施する。